

# かしわ

## 夏休みをどう過ごすか

校長 北村耕一

もうすぐ子どもたちが楽しみにしている夏休みがやってきます。今年は7月25日(月)～8月24日(水)までの31日間(土日祝日を含む)です。以前と比べると休みが少なくなったのは、「授業日数増加に関する試行日」が設けられたためです。

この31日=1ヶ月という時間、子どもたちは大半を家庭で生活します。4月からの学校生活(74日間)では体験できなかったことや、学校の授業のふりかえりなど、個々によって過ごし方は違うと思います。

家庭での生活ということで、保護者や家族との関わりの時間の中で、様々な新たな体験による「知識」が得られることを期待しています。

私自身は、最近、本を読まなくなっているので、読書の時間を作りたいと思っています。

計画倒れにならないように、「自らを律して」生活し、4冊は読みたいと思います。

夏休み後、子どもたちは体験から得た「知識」を、私は読書から得た「知識」を、それぞれ先生方に話せるといいですね。健康には十分注意して過ごしてください。

## 夏休みの過ごし方 — 幼稚部 —

教諭 鈴木由枝

夏休み中は、普段よりも家にいることが多くなります。そんな時こそ日常生活のことばに触れ、経験を増やすチャンスです。夏ならではの行事のことば(縁日、盆踊り、登校日など)や、生活に関することば(ラジオ体操、昼寝、日焼け、浴衣など)、食べ物(かき氷、素麺、とうもろこしなど)、自然に関することば(蚊、蝉、虫籠など)など体験を



## No. 6 平成28年7月11日 小学部のひょうたん

伴いながら意識的に使うことに取り組んでみましょう。

更にその時の様子を写真に撮ったり、絵日記にしたりして後で振り返るのも良いと思います。それぞれの家庭の状況に合わせて、ことばの学びに結びつけてみてはいかがでしょうか。夏休みの出来事をたくさん話してくれる子ども達に再会するのが楽しみです。

## 夏休みの過ごし方 — 小学部 —

総括教諭 鈴木紀子

児童の皆さんのお父さんやお母さんが小学校の時には夏休みは40日ありました。今年は30日です。10日も短くなりましたが、それでも長い長いお休みです。

熱中症が心配ですが、予防対策をしっかりして、外で元気に活動してください。遠くに出かけなくても、家の周りを歩いたり、近所の公園で遊んだり、毎日の買い物に徒歩で出かけるだけでも違います。夏休みは、近所のお友達と触れ合える良い機会でもあります。子供会の活動に積極的に参加してみてください。

家族で過ごす時間も長くなります。食事の時間などを利用して、おしゃべりの花を咲かせて、たくさん聞いてあげてください。机に向かってやる勉強も大事ですが、お手伝いの分担をして、責任を負わせることも大切な学習です。ぜひ、家族の仕事の一つ決めてがんばってください。毎日、夜寝る前に「ひとこと日記」を書くことをお奨めします。今日やったことや夕飯のメニュー、誰かとあったことなど、日常の何気ないひとコマを思い出して書くだけで大丈夫。語彙を広げるきっかけにもなりますし、脳のトレーニングにも効果的です。登校日は、8月17日(水)です。日焼けした元気な笑顔に会えるのを楽しみにしています。

## 夏休みの過ごし方 — 中高等部 —

教諭 勝 康雄

長期休業だからこそできる何かに挑戦してほしいです。他の学校の児童・生徒でしたが、電車に乗って北海道まで一人旅をした児童、友達と自転車で遠出をした生徒がいました。

自転車で遠出した生徒は、途中で雨が降ったりしたのですが、友達と協力して無事帰宅したそうです。なお、その生徒は現在、プロ野球選手になっています。

家の近くにランニングコースを設定して、毎朝、暑くない時間帯に走って体力をつける、というのも良いですね。

なお、外での活動については、保護者と相談して、安全面を充分考えて計画する必要があります。

また、シズものを読破するのも良いです。上橋菜穂子さんの『精霊の守り人』シズは読みやすいので、全10冊に挑戦してみてもいかがでしょうか。

他にも、料理、調べ学習、公募ポスター作りなど、いろいろと考えられます。

是非、何かに挑戦を！

## 「補聴相談室」について

総括教諭 田中 康次

3階に聴能学習室と測定室（検査室）があります。

乳幼児相談室、教育相談、幼稚部、小学部、中高等部、通級のお子さんや保護者に日常的に利用していただいています。

測定室（検査室）では聴力測定をし、病院での結果と隔たりがないか確認をします。隣の補聴器管理室では補聴器の状態を調べ医療機関や福祉関係の機関及び補聴器メーカーさんとの連携を図るうえでの拠点になっています。

聴能学習室の利用は以下のとおりです。

- ①子ども達の自立活動の授業
- ②保護者の方々との補聴相談
- ③補聴器メーカーさんによる来校しての補聴器相談
- ④先生方との学習会
- ⑤人工内耳やFM、ジョギングに関する対応 等々

「補聴器が聞こえなくなったので調べてください」

「補聴器の買い替えの時期を迎えましたがどの補聴器が子どもに合っていますか」「人工内耳にするとどの程度に聞こえるようになりますか」等、様々なご質問をいただくことがあります。

夏休みをはじめ、長期の休みの際は、ご家庭から直接対応していただけるように補聴器メーカーさんをお願いしています。

補聴相談室は、聴覚支援センター・学習センター・教育相談センターの三つの機能が必要であり、第2の保健室のような存在です。

必要に応じて皆さんに利用していただくことを目指しています。よろしくお願いいたします。

## 幼稚部 校外活動 観音崎公園

教諭 鈴木 由枝

7月5日（火）、梅雨らしく今にも雨が降り出しそうなお天気でしたが、天気予報を信じて観音崎へ行ってきました。隊長の「しゅっぱーっ！」の合図で、灯台目指して歩きました。灯台のてっぺんの風は涼しく、海にはたくさんさんの船が行き来していました。

磯遊びでは、カニ、ヤドカリ、魚、アマリリスなど海の生き物でバケツの中はいっぱいになりました。お父さんがおいしそうな知を捕まえました。約束通り海に戻ってきました。



帰りの会が終わるまで、雨に降られず、楽しい時間があつという間に過ぎた遠足でした。

## 夏季学校休業中の主な予定

7/25(月) 夏季学校休業開始

7/26(火) 午前中：幼稚部登校 } ※登校時間、活動は、  
8/17(水) 午前中：小学部登校 } 各学部便り等参照。

8/19(金) 教職員対象「難聴理解研修会」市教育研究所

8/22(月)～8/24(水) 関東豊学校体育連盟卓球大会(甲府)

8/24(水) 夏季学校休業終了

8/25(木) 学校始業、3校時避難訓練